

資料 9. 学会功労賞の授与について

鳥居春己氏（奈良教育大学特任教授、本学会正会員）の本学会行政研究部会の設立と発展に対する貢献に対して功労賞を授与するという発議があり、学会賞表彰規定第 4 条に基づき理事会において審議の結果、以下の通り、功労賞を授与することを決定した。

2014 年 10 月 31 日

「野生生物と社会学会」 会長 赤坂猛

< 「野生生物と社会」学会功労賞 >

受賞者： 鳥居春己（奈良教育大学特任教授、本学会正会員）

表彰理由：行政研究部会の設立と発展に対する貢献

鳥居春己氏は本学会の第 3 期の理事を勤めるほか、初代行政研究部会長を 2 期 6 年にわたって勤められ、学会の改革に多大なる貢献をされました。特に、行政研究部会の設立に際しては、行政と研究の協働の分野で積み上げてきた自身の貴重な経験と実績を踏まえて、設立担当理事や発起人会を的確に指導する役割を果たしてこられました。その後も初代部会長として、野生生物 10 大ニュースの発表や、部会の行動指針として「実務者と研究者の協働の実現に向けたアクションプラン」をとりまとめるなど、当部会の活動を軌道に乗せるまでさまざまな場面でリーダーシップを発揮されてきました。「野生生物と社会」学会の発展にとって行政担当者等の実務者の参画は不可欠であり、鳥居氏の行政研究部会の設立と発展に対する貢献に対して学会功労賞を授与します。